

ドライブレコーダー NX-DR 301

取扱説明書



このたびは NX-DR 301 をお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくご使用ください。
お読みになった後は、大切に保管していただき、その都度ご参照ください。

本機の電源は DC5V 専用です。
必ず付属の DC 電源コードを使用してください。

目次

必ずお読み下さい.....	3
本機の特長.....	10
準備	11
同梱品の確認.....	11
各部の名称	12
画面表示	13
記録メディアの準備.....	14
日時の設定	15
車への取り付け	16
取り付け上の注意.....	17
オプション品の接続.....	18
本機の動作について	19
ボタン操作	19
録画	20
動画の再生	21
映像保護機能.....	22
各種設定	25
GPS を使用するときの機能	31
車線逸脱警報／前方車間距離警告を機能させる本機の取り付け	31
車線逸脱警告	32
前方車間距離警告	32
記録ファイルをパソコンで再生する	33
故障かな？と思ったら	34
仕様	37

必ずお読み下さい

安全についてのお願い・ご注意

本機を安全にご使用いただくには、正しい使い方と安全に関する注意事項をお守りいただくことが必要です。本書では、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して説明しています。



警告

この表示の欄を守らないと火災・感電及びその他の危険により死亡または重症を負う可能性があります。



注意

注意を無視して誤った取り扱いをすると障害や物的損害を負う可能性があります。

警告



■運転の妨げにならない場所に取り付ける

本機は、運転の妨げにならないように、取り付けてください。また、取り付ける際に本機が落下しないように十分ご注意ください。万が一落下した場合でも、運転の支障にならない場所をお選びください。



■電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。



■本機を濡らさない

水につけたり、水をかけたりしないでください。また、濡れた手で操作しないでください。感電、故障の原因になります。



■車を運転中に本機を操作しない

車を運転中に本機を操作することは交通事故の原因になります。運転中の操作は絶対に避け、安全運転を心がけてください。



■ケースは絶対にあけない

本機は精密部品を多数搭載しています。分解や改造を加えますと故障や感電の原因となります。



■内部に異物を入れない

内部に異物が入ると火災や感電の原因となります。



■異常があるときはすぐ使用をやめる

発熱、発煙、異臭を感じた時は、直ちに使用を中止して、DC 電源コードを車のシガーライターソケットから抜いてください。そのまま使用されますと火災や感電の原因になります。お客様ご自身での修理は絶対に避けてください。





使用上の注意



■衝撃や強い振動を加えない
使用している部品が壊れ故障の原因になります。



■使用温度／湿度範囲内でご使用する
本機の温度／湿度保証範囲 (P.37) 以外で使用すると内部の部品に悪影響を与えたり、誤作動の原因となります。特に夏期や直射日光に当たると予想以上に高温になりますのでご注意ください。



■高温時の取り扱いに注意する
本機に直射日光が当たっている状態など、かなり高温になっているときがありますので触れる際には、十分にご注意ください。



■お手入れの際、電源プラグを抜く
お手入れの際はかならず本機の電源を切り、DC 電源コードを車のシガーライターソケットから抜いてください。また、お手入れには柔らかい布またはティッシュペーパーを使用し、シンナー、ベンジン、アルコール類を使用しないでください。



■取り付け場所を十分に考慮する
(P.17)



■日本国内で使用する
本機の使用は日本国内向けとなっています



免責について

弊社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。

1. 本商品に関連して直接または間接に発生した故障・誤動作・損害・被害、または結果的損害・被害
2. お客様の誤使用や不注意による本製品の障害または破損など
3. お客様による本商品の分解、修理または改造が行われた場合、それに起因するかどうかにかかわらず、発生した一切の故障または不具合
4. お客様による映像（記録を含む）が何らかの理由により公となりまたは目的外に使用され、その結果、被写体となった個人または団体などによるプライバシー侵害などを理由とするいかなる賠償請求、クレームなど
5. 記録した情報内容が何らかの原因により消失してしまうこと

個人情報の保護について

本機を使用したシステムで撮影された映像で個人が特定できる情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。法律に従って、映像情報を適正にお取り扱いください。



バックアップキャパシタに関して

本機には、時計の動作、ファイルの終了処理等を行うためにスーパーキャパシタを使用しています。

電池と比較して耐久性、安全性があり、充電時間も短いのですが、放電期間はおよそ5日間になります。念のため、4日間以上お車を運転されない場合はその都度日付を確認していただき、初期値に変わっていれば、設定していただくよう、願致します。

microSDHC カードに関するご注意

microSDHC（以降は、microSD と表記）カードは消耗品です。microSD カードには書き換え回数に上限があり、書き換えを繰り返すことで正常な保存が出来なくなり、データを破損して読み込みも出来なくなります。カードが破損している動作例は下記のような症状が有ります。

- ・記録が開始されない
- ・“しばらくお待ちください”から切り替わらない
- ・“メモリーエラー”または、“SD カードが有りません”と表示される

microSD カードは一カ月（出来れば2週間）を目安に定期的なメンテナンス（フォーマット）を実施してください。一定期間にフォーマットをするように案内が表示される設定が有りますので、ご利用願います。





フォーマットをしても異常が起こる・フォーマットが出来ない等の症状が出た場合は、microSD カードを交換してください。

microSD カードの寿命は概ね 3 カ月～1 年程度です。（ドライブレコーダーのご利用状況（使用時間）により microSD カードの寿命は変動致します。この期間、または本製品での microSD カードの寿命を保証するものではありません。）

ご使用から 1 年を経過した microSD カードはたとえ問題が無くても交換されることをお勧め致します。

microSD カードは非常に薄いため取り扱いには十分ご注意ください。

microSD カードの推奨メーカー等は、適宜ホームページで公開しています。

メンテナンス（フォーマット）方法

●パソコンをお持ちの方

microSD カードをパソコンで読み取れるかどうか、動画の再生が出来るかどうかを確認し、フォーマットを行ってください。フォーマットは SD フォーマッターで“上書き”オプションで行ってください。SD フォーマッターは下記のウェブサイトからダウンロードしてください。（無償）

https://www.sdcard.org/jp/downloads/formatter_4/

●パソコンをお持ちで無い方

ドライブレコーダーの再生モードで記録した映像を再生して問題が無いことを確認してください。その後、本体のメニューに SD フォーマットの項目がありますので、フォーマットを行ってください。





LED 式信号機について

ドライブレコーダーの録画映像で、LED 式信号機が点滅したり消灯しているように見える場合があります。LED 式信号機は高速で点滅している為、カメラの撮影タイミングと、LED の消灯タイミングが同調したことで起こります。

もしも事故が起きてしまったら・・・

記録を停止しない限り、撮影を続けるため事故時の映像が上書きされてしまう場合があります。必ず撮影を停止し、本機から microSD カードを取り出して、ケース等で保護して保管してください。

パソコンで映像を再生する場合の動作環境

Windows Vista/7/8/8.1/10 (32/64 bit) がインストールされたパソコン
MOV (H.264) 形式に対応した再生ソフト（再生ソフトに関するお問い合わせはお受けできません）

microSD カードリーダーを備えていること

それぞれの OS の推奨環境以上で動画再生でも十分な能力を持っていること

※緊急録画ボタンを押した後、が消えるまでは、絶対に電源を切らないでください。





本機の特長

■ 400 万画素 CMOS センサー

高画質 400 万画素 CMOS センサーを使用。高画質の映像を記録することができます。

■ワイドレンズ搭載

水平 118 度、垂直 62 度、対角 145 度の広範囲の撮影が出来ます。

■データ記録用スーパーキャパシタ内蔵

衝撃や事故などによってお車のシガー電源が切れた時でも、内蔵のスーパーキャパシタで録画中のファイルを閉じて保存します。

■ HDR (High Dynamic Range)

解像度の設定 (P.24) で、1920x1080_HDR を設定すると、HDR の映像を撮影できます。

※ HDR とは、明るい時の白飛び、暗い時の黒つぶれを防いで、肉眼で見たイメージに近い録画が出来ます。

■衝撃自動録画機能搭載

衝撃センサー内蔵で、衝撃を検知すると別エリアに検知時から前後 30 秒の記録ファイルを作成します。

■音声記録も可能

モノラルマイクロホン内蔵しております。映像に加え、音声も記録できます。音声記録のオン/オフは設定で切り替え可能です。

■ DC 5V 運用

DC 電源コードはシガーライター接続部で 12/24V から 5V へ変換しています。

■車線逸脱警報

走行中に車線を逸脱した時に警報を出します。(オプションの GPS ユニット装着時)

■前方車間距離警告

先行車との車間が狭い場合、警告を出します。(オプションの GPS ユニット装着時)

■ GPS アンテナユニット (外付け GPS アンテナ : HX-GP301) 接続可能



準備

同梱品の確認

お買い上げいただいた製品は次の品目から構成されています。内容をご確認下さい。



本体



DC 電源コード
＜約 3m＞



取付ステー
両面テープ



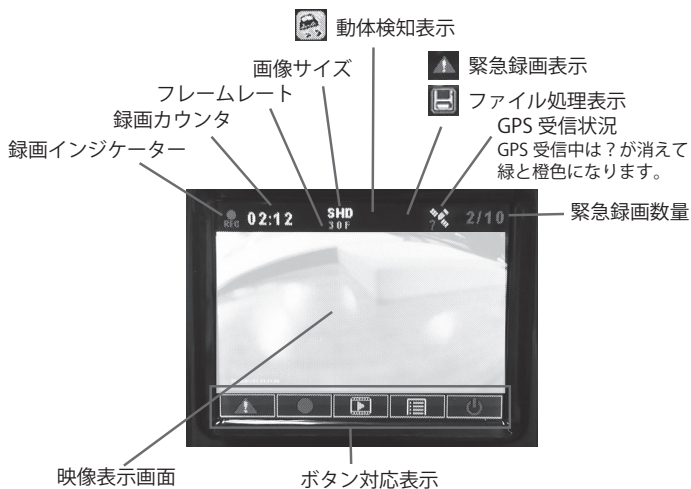
8GB SDHC カード

取扱説明書
(本書、保証書付)

各部の名称



画面表示





記録メディアの準備

記録メディアは付属の microSDHC カードまたは市販の microSDHC カード（以降は、microSD カードと表記）をご使用ください。（8GB - 32GB 記録速度クラス [Class10] 以上推奨）



- 本体の電源が切れていることを確認して下さい。
- レンズがある向きに、microSD カードの端子面を向けてカードスロットにゆっくりと 'カチッ' と音がするまで挿入して下さい
- 挿入時に向きが異なっていたり、挿入方向がずれて引っ掛かりがある場合、無理やり押し込まないようにして下さい。
- カードを抜く場合にも同様に 'カチッ' と音がするまで押し込んでから引き抜いて下さい。

注意

- microSD カードは消耗品です。耐用年数は 3 カ月から 1 年です（使用時間によって大きく前後します）。
- 3 カ月から 1 年毎に新しい microSD カードと交換することをおすすめします。





日時の設定

出荷状態では日時の設定はされていないので、使用前に日時の設定をします。

1. miniUSB プラグを本体の miniUSB（USB アイコン）コネクタに差し込み電源を入れます。

注意：GPS の入力も同じ miniUSB コネクタです。間違えて入れると電源が入りません。

2. メニューボタン（▼）を押すと、メニュー画面が表示されますので、日時設定にカーソルを合わせて、OK ボタンを押します。
3. 西暦日付けが表示されますので、▲▼ボタンで合わせたい日付に合わせ、OK ボタンを押すとカーソルが次の項目に移動します。順次、日付・時刻を合わせていきます。



4. 最後に日本標準時の設定（日本の場合は+9時間）をして終了します。





車への取り付け

1. 取付ステーに両面テープを貼り付けます。
2. 本体の取付ステー装着部にステーをスライドさせて取り付けます。



3. 車両の中央部から助手席側の運転に支障にならない場所をあらかじめ確認して、レンズを進行方向に向けて取り付けます。本体の向き・角度もこの時に調整してください。
3. 付属の DC 電源コードの miniUSB コネクタを本体の電源コネクタに差し込みます。
4. DC 電源コードのシガーライタープラグ側を車のシガーライターソケットに差し込みます。

注意

- カー電源コードは必ず付属のものをご使用ください。
- カーナビゲーション、ETC、地デジチューナーやそれらのアンテナなど電波を受信する機器からできるだけ離して取り付けてください。

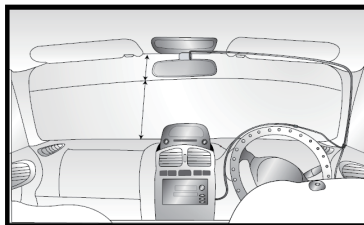




取り付け上の注意

本製品は、道路運送車両法・保安基準第 29 条の前面ガラス装着規制対象外です。但し、設置場所は、フロントウインドウの開口部上端から下方に 1/5 以内の場所に限ります。装着後、運転の邪魔にならないか、バックミラーの操作の邪魔にならないか等、十分に確認してから使用してください。

- 車を平らで安全な場所に駐車して作業をしてください。
- 配線後のコードが運転の支障にならないように固定してください
- 道路運送車両法・保安基準に適合するように、フロントガラスに取り付けてください。
- 取り付け位置はフロントウインドウの開口部上端から上下方向に 1/5 以内の場所、また運転席側から見て前方がしっかり見える場所に取り付けて下さい。
- レンズ部分がワイパーでふき取れる部分になる位置にくよう取り付けください。
- 点検シールや検査標章などと重ならないようにしてください。
- あらかじめモニターで撮影範囲を確認の上、取り付けしてください。
- ルームミラーの操作に邪魔にならない位置に取り付けてください。
- 両面テープを張り付ける際、接着面の汚れや湿気をよく取り除いてから行ってください。
- 貼り付け直後は十分な接着力が得られません。テープ本来の接着力を得るには、24 時間程度必要です。
- 接着力が高いため、はがす場合には接着面を傷める可能性があります。



オプション品の接続

GPS ユニットの接続

別売りの GPS ユニット (HX-GP301) を接続するには、本体の GPS コネクタに GPS ユニットのケーブルを差し込んでください。



GPS ユニットは、ダッシュボードの上などに固定してください。

注意：ETC や他の GPS アンテナに干渉する可能性がありますので、出来るだけそれらの機器から離して設置してください。

本機の動作について

本機に外部から電源が供給されると自動的に電源が入り記録が開始されます。(自動録画設定がオンになっている場合) また、電源の供給が止まると、記録ファイルの終了処理を行い、自動的に電源が切れます。

録画の開始・停止やメニューの表示等は、ボタン操作で可能です。ボタン上部の表示部分にボタンの機能が表示されますので、対応したボタンを操作してください。

ボタン操作

ボタンには、!、OK、▲、▼、電源アイコン、が刻印されています。基本的には、刻印されている事柄の働きを行います。モードによって、ボタンの上部の表示部分にボタンの働きが表示されます。但し、右端の電源アイコンのボタンだけは、常に電源のオン/オフを行います。表示の意味は、下記の通りです。

【録画画面】



- ! 手動ロック
- (赤) 録画の停止／開始
- ▶ 再生画面へ
- 再生 再生画面へ
- メニュー メニュー表示
- 電源 電源オフ

【再生ファイル選択画面】



- ▶ 再生
- < 左のファイルへ
- > 右のファイルへ

【再生中】



- || 一時停止
- ◀◀ 巻き戻し再生
- ▶▶ 早送り再生



【一時停止中】



- 再生
- 削除
- 手動保護

【メニュー表示中】



- 前の画面へ（キャンセル）
- 決定
- 上へ
- 下へ

録画

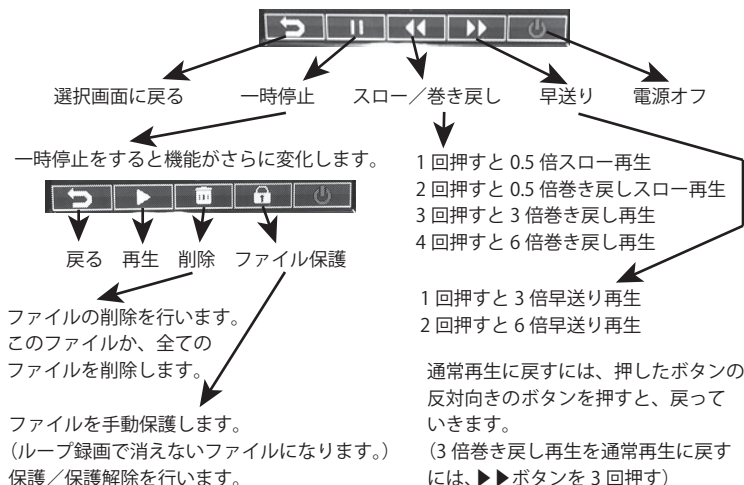
1. 本機に外部から電源が供給されると自動的に電源が入り記録が開始されます。（記録が開始されるまでに少し時間がかかります）
2. 録画が開始されると本体上部のインジケーターが赤色に点灯し、画面左上に赤丸が表示され、その左側に録画のカウンタが動作します。5分毎にファイルが作成され、SDカードに記録されていきます。（衝撃自動録画機能が働きますと、ファイルの繰り返し時間は変わります。）
3. 外部からの電源供給が途絶えると、自動的に記録ファイルの終了処理を行い、電源が切れます。
4. 録画中の録画を止めるときは OK ボタンを押します。録画が止まると、本体上部のインジケーターが緑色の点灯に変わり、画面左上の赤丸が消え、その左側の録画カウンタも表示が消えます。



動画の再生

録画中に  (▶) ボタンを押すと記録した映像を再生できます。緊急録画が通常録画かを選択し、✓ (OK) ボタンを押すと、ファイルのサムネイルが表示されます。 ▲/▼ボタンで再生ファイルを選択し、✓ (OK) ボタンを押すと、選択したファイルが再生されます。

再生中のボタン表示





映像保護機能

1. 本機の映像保護機能は、下記の２種類があります。
衝撃自動録画機能：G センサーで感知したか、！ボタンを押した地点から前後 30 秒を抜き出し、緊急記録フォルダに保存する機能。
2. 手動ファイル保護機能：手動でファイルを選択し保護する機能。

衝撃自動録画機能

1. 録画中に衝撃センサーが衝撃を感知する、または、手動で！ボタンを押すと、その地点から前後 30 秒（計 1 分間）のファイルを作成し、緊急記録フォルダにファイルを保存します。
2. 衝撃自動録画機能が動作すると、画面上部に  が表示されます。しばらくのちに、 が表示され、このアイコンが表示されている間は、キー操作は受け付けません。
3.  が消えると、衝撃自動録画機能の動作が終了し、緊急記録ファイルの数が 1 つ増えます。（画面右上の表示）
4. 緊急録画は、あらかじめ領域を確保していて、10 個まで保存可能です。
11 個目が作成された場合は、一番古い衝撃自動録画ファイルが消去され、新しい衝撃自動録画ファイルが作成されます。

※手動で！ボタンを押す場合は、画面に「緊急録画」と表示されるまでしっかりと押してください。



本体^①緊急自動録画ファイルを削除する方法は、下記の通りです。

- ボタン（録画中に▲ボタン）を押し、再生モードに入る。
- 緊急記録を選択し、OK ボタンを押す。
- ファイルを選択して、再生する。
-  時停止で、再生を止める。
- (▲) ボタンを押す。
- ごみ箱 1 とごみ箱 ALL アイコンが表示されるので、
選択したファイルのみを削除するのであれば、ごみ箱 1 (▲) ボタン
全てのファイルを削除するのであれば、ごみ箱 ALL (▼) ボタン
を押してください。
- 削除の確認表示が出ますので、削除するのであれば、チェックアイコン (OK)
ボタンを押してください。キャンセルする場合は、NO (!) ボタンを押して
ください。

ファイルを削除すると、ファイル選択の画面に戻ります。

手動ファイル保護機能

1. 通常のフォルダ(前回の記録)内のファイルも手動で保護することが出来ます。
2. ファイルの再生時に、一時停止ボタンを押して、動画を止めると、が表示されます。
3.  ボタンを押すと、鍵が開いているアイコンと閉じているアイコンがありますので、閉じているアイコン (▲ボタン) を押すとそのファイルが保護されます。ここで、開いているアイコン (▼ボタン) を押すと、保護が解除されます。

各種設定

設定を変更する場合は、 (▼) ボタンを押してメニューを表示させ、▲／▼で項目を選択してください。選択後、OK ボタンを押すとその項目を設定できます。 (!) ボタンを押すとキャンセルとなり、前の画面に戻ります。

【解像度】

録画の解像度（及びフレームレート）の設定を行います。

2560x1080/30f
2304x1296/30f
1920x1080/30f
1920x1080_HDR/30f
1280x720/60f
1280x720/30f

【自動録画】

電源立ち上げ後に自動録画をするかしないかを設定します。

オン
オフ

自動録画のオン・オフに関わらず、録画ボタンで録画の開始・停止が可能です。

【サウンドレコーディング】

撮影時に音声も同時に録音できます。初期設定はオンで、音声も同時に録音されます。音声録音をしない場合はオフにしてください。

オン
オフ



【衝撃自動録画】

衝撃を検出すると、検出した時点から前後30秒の動画（自動保護ファイル）を緊急記録フォルダに作成します。初期設定は中感度です。

オフ
高感度
中感度
低感度

オフに設定すると、衝撃自動録画ファイルは作成しません。ボタン操作で衝撃自動録画機能は動作します。！ボタンで対応してください。

【車線逸脱警報：LDWS】

お車が車線をはみ出した時に警報をします。オプション品のGPSユニットが接続されていないと動作しません。詳細は、“車線逸脱警報”(P.32)を参照してください。

オン
オフ

【前方車間距離警告：FCWS】

前車との車間距離が短い場合に警告をします。オプション品のGPSユニットが接続されていないと動作しません。詳細は、“前方車間距離警告”(P.32)を参照してください。

オン
オフ





GPS 受信状況

GPS 衛星の捕捉状態を示します。オプション品の GPS ユニットが接続されていないと動作しません。

衛星の番号と信号の強さが表示され、X,Y には緯度・経度が表示されます。

日時設定

日時の設定を行います。

OK ボタンで項目を移動して、▲／▼ボタンで数値を変えます。最後に日本標準時の時間（+9：00）を入力して設定が終了になります。

録画時刻表示

録画されたファイルに日付の表示を入れるか入れないかを設定します。

オン
オフ

スライドショー

ファイルを再生する際に、連続再生を行います。

オン
オフ

音量

音量を OFF から 100%まで6段階で設定できます。

OFF → 20% → 40% → 60% → 80% → 100%



モニターモード

通常は、1 FPS で撮影し、動体検知をした場合に 30 FPS で記録します。
動作させるには、オプションの外部電源が必要です。

いいえ
はい

動体検知

カメラの撮影している部分の動きを検出して録画を始める機能です。ドライブレコーダーとして使用する場合は、オフにしてください。

オン
オフ

注意：

- 動体検知機能は、カメラに映っている画像の中の動き（輝度の変化）を検出します。動く物があった時に自動的に電源がオンになるものではありません。また、遠くのもの等、画面に占める割合が少ない場合や、連続しない場合などには反応できないことがあります。
- 動体検知がオンになっていると、自動保護機能は動作しません。
- 動体検知で録画を行っていない時は、モニター表示やインジケーターが消えます。

露出補正

露出補正を行います。
-2 ～ 2

Language

言語の設定を行います。

日本語

英語

フォーマット周期通知設定

周期的に SD カードをフォーマットしていただくために、一定期間が過ぎるとお知らせをする機能です。

オフ

15 日

30 日

60 日

SD フォーマット

microSD カードをフォーマット（初期化）します。microSD カードに不具合がある場合は、初期化してください。

キャンセル

確認

スクリーンセーバー

ある一定時間、操作が無い場合に画面の表示を消すことが出来ます。初期値は OFF です。

30 秒

3 分

5 分

OFF

電源周波数

交流周波数の設定で、蛍光灯下での撮影時のちらつきを抑えます。初期値は自動です。

自動

50Hz

60Hz

カードスピードテスト

microSD カードのスピードテストを行います。

オフ

オン

工場出荷設定に戻す

設定を初期値に戻します。

キャンセル

確認

ソフトウェアバージョン

ファームウェアのバージョンを表示します。

GPS を使用するときの機能

オプションの GPS ユニット (HX-GP301) を使用すると、

- ・車線逸脱警報
- ・前方車間距離警告

が動作出来ます。

また、GPS データ取得時に、本体の日付けを自動で合わせます。

車線逸脱警報／前方車間距離警告を機能させる本機の取り付け

車線逸脱警報等を機能させるには、本機を車体に取り付け後に、調整が必要になります。画面にある水平の線と、本機に映し出されている地平線が平行になるように、また、左右の車線（直線部分で調整してください）が本機に表示されている線に同じ位置にくるように設置してください。



GPS ユニットを接続して衛星を補足すると、モニター上部のアイコンが赤から緑／橙色に変化します。

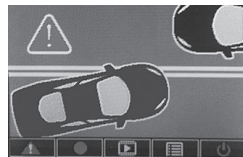
GPS の補足状態は、メニューの GPS 受信状況から確認してください。



車線逸脱警報

メニューから、車線逸脱警報の機能をオンにします。現在走行中の車線を逸脱すると警報します。

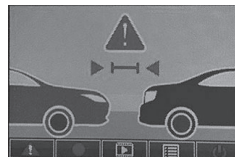
注意：この機能は、時速 60 km 以上の車速が出ていないと動作しません。



前方車間距離警告

メニューから前方車間距離警告の機能をオンにします。前方の障害物（車、壁等）を検知すると警報が鳴ります。

注意：この機能は、時速 60 km 以上の車速で機能します。また、必ず前方の障害物に反応するものではありません。また、車線変更時は、先行車を検知しませんので、動作しません。



車線逸脱警告・前方車間距離警告は、周囲の状況、気象条件によって動作しない場合があります。予めご了承ください。





記録ファイルをパソコンで再生する

本機で記録した画像や映像はパソコンで取り扱うことができます。microSD カードを取り出して、パソコンに挿入してください。

パソコンに microSD カードスロットがある場合は、直接差し込んで映像や画像の確認を行うことができます。

microSD カードをパソコンのスロットに差し込んでフォルダの中身を確認して、ファイルをダブルクリックすれば、動画が静止画像に対応したアプリケーションが立ち上がり、確認が出来ます。

注意：動画再生に関しては H.264 が必要です。動画が再生されない場合は、入っていない可能性があります。
弊社では H.264 コーデックや動画再生ソフトのサポートは行っていません。



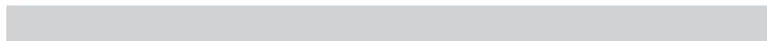
故障かな？と思ったら

電源が入らない	●カー電源コードがお車のシガーライターソケットと本体の miniUSB コネクタにしっかり接続されていない ⇒カー電源コードをしっかりと接続してください。 ●カー電源コードのシガーライター接続部に入っているヒューズが切れている ⇒新しいヒューズと交換してください。
映像が記録できない。	● microSD カードが挿入されていない ⇒ microSD カードを本体に挿入してください。 ● microSD カードに異常があると映像記録が出来なくなります ⇒その場合は、microSD カードをフォーマットしてから本体に挿入してください。（各種設定の SD フォーマット参照） ●保護したファイルで microSD カードがいっぱいになっている ⇒手動保護されたファイルの保護を解除してください。 → 24 ページ、手動保護機能 “microSD カードに関するご注意”の記載通り、microSD カードは消耗品です。パソコンで microSD カードを認識できなかったり、フォーマットできない場合は、その microSD カードは寿命です。新しい microSD カードと交換してください。



映像が細切れで記録されている。	●動体検知がオンになっている ⇒動体検知をオフにしてください。 ●衝撃自動録画機能が働いた ⇒衝撃自動録画機能が作動すると、通常5分で録画を繰り返しますが、そのファイル（場合によってはその次のファイル）の録画時間は短くなります。
動画再生で映像が飛んだり、滑らかな動画再生が出来ない	● microSD カードのスピードクラスが足りていない ⇒動画の解像度の設定を下げるか、スピードクラスの速い microSD カードと交換してください。
冬季電源を入れた直後画面が暗い	●液晶画面の性質上、画面が温まるまでは暗い状態が続きます。
画面にドット欠損（輝点・減点）がある	●液晶ディスプレイの構造によるもので、故障ではありません。液晶画面は非常に精密度の高い技術で作られていますが、画面の一部にごくわずかの画素欠けや常時点灯する画素がある場合があります。





時計が初期値に戻ってしまう	●本機はスーパーキャパシタで日時のバックアップを行っています。5日間ほど経つと日付がリセットされます。 ⇒再度、日付を合わせて下さい。
車線逸脱警報が正常に動作しない／前方車間距離警告が正常に動作しない	●GPSユニットが接続されていない ⇒オプションのGPSユニットを接続してください。 ●本体が車線逸脱警報の設置設定に沿った取付になっていない ⇒本機を水平および、車線に沿った設置をしてください。 ●車速が60km/h以上出していない ⇒これらの警告は、時速60km/h以上の車速の時に動作します。車速をご確認ください。
操作を受け付けられない	●microSDカードが壊れている可能性があります ⇒microSDカードを抜いて電源を入れて“SDカードがありません”と表示される場合は、microSDカードが壊れています。microSDカードを交換してください。
それでも動かない時は	〒194-0035 東京都町田市忠生4-11-8 株式会社エフ・アール・シー サービス課 TEL: 042-793-7746 土日祝日及び弊社休業日を除く 【10:00～12:00、13:00～17:00】



仕様

イメージセンサー	1/4 インチ 400 万画素 CMOS
レンズ画角	水平：118 度、垂直：62 度、対角：145 度
記録画角	水平：115 度、垂直：60 度
ビデオサイズ	2304 x 1296 (30fps)
ビデオファイル形式	MOV (AVC/H.264)
記録メディア	microSDHC 最大 32GB まで
入力電圧	12/24V（電源コード）
電源電圧	5 VDC（本体）
消費電流	1A（最大）
音声	モノラル（オン／オフ可能）
サイズ	約 54（幅）x 76（高さ）x 34（奥行き）mm（突起物を除く）
重量	約 70g（microSD カードを含む）
動作温度範囲	0℃ ～ +60℃（ただし結露しない事）

※商品の仕様は改良のため予告なく変更する場合があります。

当社オプション品をご使用する上でのご注意：

本機は、本体側の電源電圧が 12/24V ではなく 5V ですので、DC-3B, AC-2 等の電源ケーブルは使用できません。



1 年間保証規定

本製品は、当社において厳重な品質管理のもとに検査され合格したのですが、万一ご購入後 1 年間に以内に製造上の不備に起因する故障が生じた場合には、当社が責任をもって無償修理いたします。

なお、次に記載した場合の故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

- ① 使用上の誤り、不当な改造や修理などによる故障および損傷。
- ② ご購入後の輸送、移動、落下などによる故障および損傷。
- ③ 火災、地震、水害、異常電圧、指定外の電源、電圧、周波数使用およびその他の天変地異などによる故障および損傷。
- ④ 本保証書のご提示がない場合。
- ⑤ 本保証書の所定事項が未記入、あるいは字句が書き換えられた場合。

※本保証書は日本国内においてのみ有効です。

修理を依頼されるときはまず、配線の状態および操作方法に間違いがないかどうかよく調べていただき、それでも異常がある時は修理依頼してください。

修理にお出しいただくときには、問題が発生したときの症状、表示されたメッセージ、症状の再現についてお判りになる範囲で、できるだけ詳しくお書きください。また必要なファイルは、あらかじめお客様にてバックアップを必ずされるよう、お願いいたします。

お預かりしたデータの保証はいかなる場合もできません。

■保証期間中は：

保証書を添えてお買い求めの販売店までご持参願います。

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。



■保証期間が過ぎているときは：

お買い求めの販売店にご相談ください。

修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

【サポートお問い合わせ先】

株式会社 エフ・アール・シー サービス課

TEL：042-793-7746

土日祝日及び弊社休業日を除く

【10:00 - 12:00, 13:00 - 17:00】

【microSDHC/SDXC カードについて】

本製品に付属の microSDHC カードは本機で使用の場合に限り、本体の保証に準じます。microSDHC カードの故障と思われる場合には、パソコンで SD アソシエーションから配布されている SD フォーマッタを使用してフォーマットしてください。

※予め承知いただきたいこと

- ・修理の時、一部代替品を使わせていただくことや修理品に変わって同等品と交換させていただくことがあります。
- ・出張による修理は一切致しませんので、あらかじめご了承ください。
- ・本取扱説明書の内容は、機能改善のため予告なく変更する場合があります。

品質保証書

本製品は、当社において厳重な品質管理のもとに検査され、それに合格したものです。

万一、ご購入後1年間に以内に製造上の不備に起因する故障が生じた場合には、当社が責任をもって無償修理いたします。

修理の際には、本製品をご購入いただいた販売店に、必ず本保証書をご持参の上ご依頼ください。本保証書のご提示のない場合には全額有償となりますので、本保証書は大切に保存してください。

商品名	ドライブレコーダー NX-DR 301		
保証期間	1年間	購入年月日	年 月 日
お客様	ご住所		
	TEL :		
販売店	お名前 :		
	住所		
	店名		

本保証書は再発行しませんので大切に保管してください。

株式会社エフ・アール・シー

〒194-0035 東京都町田市忠生 4-11-8

URL: <http://www.frc-net.co.jp/>



4-236-001

Printed in China